



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-7-23
足立区役所 電話3880-5111(内線4650~4654)
日本共産党区議団 直通3880-5770

<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

経済対策というが国や都頼み 緊急融資は先送り 区独自の雇用対策は わずか0・1億円

「新たな負担増」まで示唆 足立区の来年度予算案

いかなければならない」と述べ、掛け声はいいのですが、実際は区独自の雇用対策は0・1億円にすぎず、内需拡大が景気対策のカギを握るのに、消費拡大策も2億円とまじり。

これが区長の政治姿勢か

近藤区政の2009年度予算案が発表され2月23日から本会議、3月3日から予算委員会が行われます。「戦後最大の経済危機(政府)という中で倒産・失業がふえ、派遣切り・非正規切りの「政治災害」も加わって、

税金が納められなくなる人や、生活保護を受ける人が急増しています。

7日現在)にのぼっています。生活保護受給者は昨年6月から急増、申請は3・3倍です。

積立金は1000億円を突破

その一方で足立区の財政は基金(貯金)が1000億円を超えました。お金はあります。それについても「財源不足」や「歳出抑制」を強調し、各種(二面につづく)

生活保護も急増

足立区の中小企業融資は昨年未だ打ち切られました。続けている政府のセーフティネット保証融資への申し込みは増えつづけ、2565件(2月1

「十分な危機意識のもとに」「65万区民の信頼にこたえて

今こそ全力で区民と中小企業をささえるべきなのに

しかし発表された予算案では

「戦後最大の経済危機(政府)という中で倒産・失業がふえ、派遣切り・非正規切りの「政治災害」も加わって、

税金が納められなくなる人や、生活保護を受ける人が急増しています。

7日現在)にのぼっています。生活保護受給者は昨年6月から急増、申請は3・3倍です。

積立金は1000億円を突破

「戦後最大の経済危機(政府)という中で倒産・失業がふえ、派遣切り・非正規切りの「政治災害」も加わって、

税金が納められなくなる人や、生活保護を受ける人が急増しています。

7日現在)にのぼっています。生活保護受給者は昨年6月から急増、申請は3・3倍です。

積立金は1000億円を突破



日本共産党足立区議団の代表質問をした伊藤和彦区議 (2月24日本会議)

GDP年率12・7%減(10-12月) 「戦後最悪」35年ぶり

内閣府が2月16日発表した2008年10-12月国内総生産(GDP)は前期比3・3%減で、年率換算で12・7%減となりました。

第一次石油ショック(1974年)のマイナス13・1%以来35年ぶりの急激な落ち込みとなりました。輸出は前期比13・9%減で過去最大のマイナス。与謝野経済財政担当大臣が「戦後最悪の経済危機」との認識を表明。

非正規切り12万5000人 -厚生労働省調査

40万人が失職との推計も

輸出大企業を先頭に横行する「派遣社員切り」など非正規労働者の解雇・雇い止めで12万4802人が3月までに職を失うことが分かりました(1月末、厚生労働省発表)。

産業別では製造業が97%と大部分を占め、愛知県が2万113人と最多。雇用形態別では派遣が8万5743人と大半を占め、このうち半数の4万2716人が中途解除です。次いで期間工などが2万3247人、請負が1万456人。

派遣・請負の業界団体は3月までに約40万人が失職するとの推計を公表しておりさらに大規模な解雇が予想されます。

生活保護は前年の3倍増

生活保護を新たに受ける人が急増しています。

足立区では昨年度平均の3・31倍となり、特に6月から「激増」。江戸川にある「緊急一時保護施設」(家がない人のための一次的施設)は以前は空きがある時もあったが、2008年秋以降満杯となり今年2月中旬には待機者が約40人(3週間待ち)の状況にも。

納税相談増え納められない人も

収入が減って住民税が納められないので分納を求める人が秋ごろから増え、11月頃からは納められない人が急増。

カジノ(ばくち)経済の破綻、輸出頼みのぜい弱さ、雇用の破壊、社会保障の改悪で「危機」が加速。

(1面からのつづき)
負担金、使用料の新たな負担増まで示唆しています。

そして国保料については低所得者ほど値上げになる案を提出しました。

緊急性のある融資は「6月頃から」とのんびり。あらたな仕事確保や相談体制の拡充、緊急住宅の確保は予定無し

中小企業は3月の「年度末」を乗り切れるかどうかがヤマになっています。この大事なときに区は緊急融資を打ち切ったままです。

「年度内早急に再実施を」と日本共産党は再三要求して来ましたが、区はやるつもりと断言。やっ

と「6月半ばからとの態度は示され

ましたが間に合いません。

火災警報機取り付け工事や、家具転倒防止器具取り付け

付けた仕事を幅広い区内業者が担当できるよ

うにすれば仕事確保と防災対策にもなるのに行つた勢はありませ

予算特別委員会 (足立区議会)

すべて傍聴できます

3月3日(火) 午前11:30 鈴木けんいち議員
午後 1:35 伊藤 和彦議員

3月4日(水) 午前10:30 さとう純子議員
午後 3:45 橋本ミチ子議員

3月5日(木) 午前10:00 伊藤 和彦議員
午後 2:55 さとう純子議員

3月9日(月) 午前11:30 さとう純子議員
午後 1:00 橋本ミチ子議員

3月10日(火) 午前10:30 鈴木けんいち議員
午後 3:20 橋本ミチ子議員

3月11日(水) 午前10:00 伊藤 和彦議員
さとう純子議員

午後 1:30 鈴木けんいち議員

金や授業料を免除するなど
の軽減策を行うところが増えています。

区にも「育英資金貸付」事業がありますが、限度額が少なく、しかも前年の7月1回の受付で、まったく実態に合いません。

これも「通年受付」や貸付額の増額を提案して、さすが区はやる気があります

条例違反までして貸付を制限

区には「応急小口資金」という

緊急時に30万円まで貸付ける制度があります。返済能力を確かめ、保証人もつけて貸す制度なのに「生活費はため」というので、多くの人が緊急時に借りられず、結局サラ金に借りて凌いだという人もいます。

困っているときに役に立たないではないかと追及調査をしたところ、条例と規則では「生活費も貸し付け対象になっていました。

まさに条例や規則に違反してまで区民に手を差し伸べない姿勢です。

中小企業融資

足立区の緊急融資

(10月1日~12月25日打ち切り)

2290件(融資額99億円余)

セーフティネット保証融資(政府)

(10月31日から)

昨年12月 2日 800件

今年 2月17日 2565件

足立区独自の緊急融資は打ち切ったが、継続しているセーフティネット融資は現在もハイペースで申し込みがあります。

62の私立大学が入学費用支援

共産党が独自に調査したところ、62の私立大学が今年の入学生に学費軽減の緊急対策をとっていることが分かりました。入学金免除や授業料免除などの内容です。国立の大分大学でも入学金の全額免除の拡大を公表しています。

高校・大学に入学する 家庭への支援は

表のように、私立大学では入学

生活相談・法律相談

お気軽にお電話ください 相談は無料です
法律相談は弁護士を紹介します

日本共産党区議団

電話 3880-5770



予算委員会の傍聴ぜひ

3月3日から予算特別委員会が開かれますので是非傍聴してください。